

藤川地区

(愛知県 岡崎市)

- 計画期間 平成21年度～平成25年度
- 面積 40ha
- 交付対象事業費 1,971.8百万円
- 市人口 378,516人 (地区内人口 1,627人)

ポイント

交流とにぎわい創出による地域振興と歴史・文化資産を活かした風格漂うまちづくり

地区概要

当地区は旧東海道藤川宿があり、歴史的資産を有する地域である。地元住民による活動を支援するとともに安全に生活できる環境整備や、交流とにぎわいを創出し、活気あるまちづくりを行う。

目標

- 地域における市民活動（まちづくり活動やボランティア活動など）を活性化し、にぎわいと交流を創出する
- 地域の資源を生かしたまちづくりを進め、多様な人々の交流による地域活性化を図る
- 地域の基盤施設を整備し、地域住民が安心して暮らせる環境をつくる

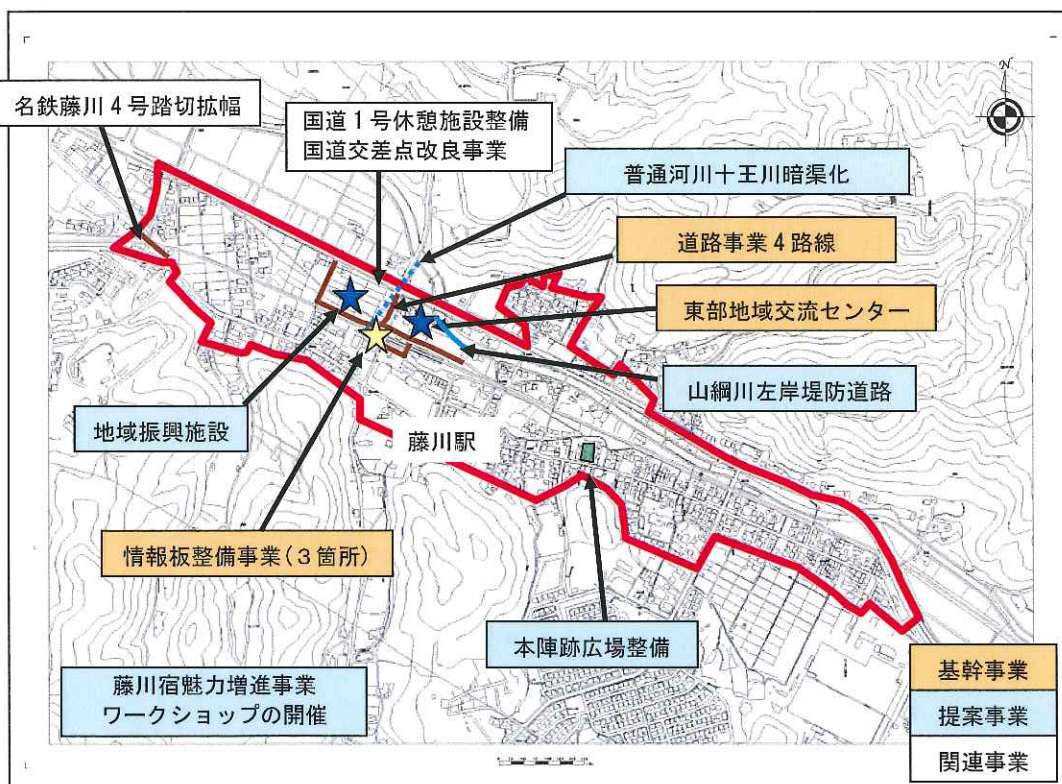
指標

『交流とにぎわい』『歴史』『安全』の3つのキーワードにおける整備効果を定量化する指標を設定した。

| | | | |
|--------------|----------------|---|-----------------|
| 市民活動施設利用者数 | 7,307人/年度(H19) | → | 52,617人/年度(H25) |
| 藤川宿資料館入館者数 | 1,328人/年度(H19) | → | 1,433人/年度(H25) |
| 防災訓練・講習会参加者数 | 825人/年度(H19) | → | 1,137人/年度(H25) |

事業内容

基幹事業（1,790.6百万円）→ 道路4路線（跨線橋含む）、地域生活基盤施設（情報板設置、防災倉庫）、高次都市施設（東部地域交流センター）
 提案事業（181.2百万円）→ 地域創造支援事業（普通河川十王川暗渠化事業、山綱川左岸堤防道路整備事業、地域振興施設整備事業、藤川宿本陣跡広場整備事業）、まちづくり活動推進事業（藤川宿魅力増進事業、市民ワークショップの開催）



地区の現況と課題

当地区は旧東海道藤川宿の宿場町として発展してきた。しかし近年住宅の建替えも進み、その面影も薄れつつある。これまで、地元住民で組織される藤川まちづくり協議会が中心となり、街並みの保存やむらさき麦の栽培などの活動が続けられてきたが、この地域には狭小な道路や踏切など都市基盤施設の未整備があり、生活環境面に問題があった。よって地域資源を活かしつつ、新たな観光客との交流を促進するとともに地域住民の生活環境を向上させ、交流とにぎわいを創出し、地域の活性化を図る必要がある。

提案事業の特徴

地域振興施設整備事業

国道 1 号の駐車場と一体的に建設した道の駅「藤川宿」地域振興施設内において「むらさき麦うどん」や「むらさきばあむ」などを販売し、来訪者に藤川の魅力を紹介している。これらの商品は、まちづくり協議会と指定管理者が共同で開発をしてきたものである。

藤川宿魅力増進事業

まちづくり協議会と藤川小学校を中心に、藤川の魅力を高めるため、ウォークラリー、ボランティアガイドの育成や町家の活用方法の検討などを行っている。

計画策定プロセス

平成 18 年に当地区における課題を地元住民や行政（国・県・市）が一体となって検討し、藤川地区まちづくり構想をまとめた。

地域交流センターについては、平成 19、20 年の 2 か年にわたり、愛知産業大学の協力を得て、模型を用いたワークショップを開催し、地域住民が利用しやすい施設計画を作成した。

岡崎市 内田 康宏市長のコメント

今回の受賞については、地元住民による歴史と文化を活かしたまちづくり活動と行政が整備した施設のハード事業を有機的に組み合わせた取り組みが評価され、大変光栄に思っている。

道の駅藤川宿においては昨年 12 月のオープン以来、市内外からの来場者で賑わい、当初予想していた年間 80 万人を大きく上回り、151 日目で 100 万人を超える状況である。今後も本市の恵まれた歴史遺産の活用を図りながら、誇りと愛着を育むまちづくりを目指していきたい。

藤川まちづくり協議会

鈴木 忠会長のコメント

「にぎわいと交流」をテーマに東部地域交流センターや道の駅「藤川宿」地域振興施設が竣工。並行して周辺の整備事業も進められ、まちづくり協議会も「産・学・官・まち協」の四者が一体となった協働が、宿場町「藤川」から、各種情報の発信基地となることを目指してきた。

江戸時代末期の町屋造りの民家「米屋」の一般公開、地域の誰もがもてなしのこころを持った「案内人」となるための講座の実施、藤川の新しいシンボル「むらさき麦」の商品化などにも積極的に取り組んできた。

今般の整備を機に、次世代を担う子ども達や地域住民の郷土に対する誇りや愛着を育むよう、活動を続けていきたい。



▲藤川駅跨線橋整備



▲道路改良事業

むらさき麦商品紹介
(きらり岡崎コーナー)

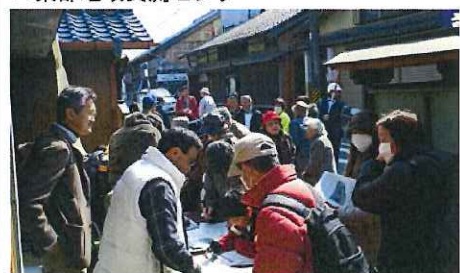


▲道の駅地域振興施設

むらさき麦まつり



▲東部地域交流センター



▲藤川宿魅力増進事業
ウォークラリーの様子